

# エネルギー分散型微小部蛍光 X 線分析装置 一式

## 構成書

地方独立行政法人

神奈川県立産業技術総合研究所

## 納入物件 エネルギー分散型微小部蛍光 X 線分析装置 一式

### (1) システム構成

#### a) 株式会社堀場製作所 XGT-9000Expert

- ・ X 線ガイドチューブ：15  $\mu$ m(高輝度)+100  $\mu$ m(高輝度)+1.2 mm
- ・ SDD 検出器、透過 X 線検出器 ・ 装置設置机
- ・ 制御用 PC、ディスプレイ、プリンター

#### 必要オプション

1	マルチフィルターユニット	1 式
2	RoHS ソフト	1 式
3	RoHS 標準試料	1 式
4	オートフォーカス機構	1 式
5	光学像モニタージュ機能	1 式
6	試料台ユニット	1 式

### (2) 運搬、設置 (配置図参照)

- ・ 装置関連機器の搬入、据え付け工事 (電源接続工事を含む)、設置作業及び調整を行うこと。
- ・ 搬入、設置に際し、必要な養生を行うこと。また、建物及び物品に損傷を生じた場合は、納入業者が自己の責任と負担のもとに原状回復を行うこと。
- ・ 設置箇所は、実験棟 1 階、X 線分析室。

### (3) 保守

- ・ 国内にサポート拠点が有り、豊富な機械保守経験を有すること。
- ・ 検収後、1年間無償保証であること。
- ・ 保証期間中、動作不良等のすべての不具合のために当所より要請がある場合(この期間以内の不具合の発生は、この期間を超えても良好になるまでの保証を含む。)は、原則として2週間以内に迅速に無償修理し、日本語による適切な助言を行うこと。
- ・ 不具合及び故障時において、装置を熟知した技術要員が速やかに対応できること。
- ・ 保守点検修理を行った場合は日本語による作業報告書を提出できること。
- ・ 不具合又は技術的内容の電話による問い合わせに対して、日本時間平日 9 時～17 時の間で日本語による対応ができること。

### (4) その他

- ・ 検収は令和 8 年 3 月 19 日までとすること。
- ・ 検収時に検査成績書、取り扱い説明書 (日本語版印刷物) 2 部を添付すること。
- ・ 装置を据え付け完了後、日本語による職員研修を 1 回以上実施すること。研修では、ソフトウェアを含む装置の測定操作及びメンテナンス作業に関する説明を行うこと。
- ・ 装置について概要や特徴を分かりやすく示した日本語の説明パネル (A1 サイズ) を付属すること。
- ・ その他の必要事項については、当所職員と協議すること。

# 配置図

(室名 X線分析室 J1-6-2)

